



けんしゅうかつどう き きろく か き か た
研修活動の記録の書き方

週末しゅうまつに書いて、月曜日の1時間目の週しゅうフィードバックの時間かならに必ず持ってきてください。
書いていないと週フィードバックで話すことができません。忘れわすずに書いてください。

＊ 「日本語」「体験」「生活」の中で、気づいたことを書きます。

例

× 茶道について気がつきました。

茶道をして、わかったこと、発見したこと、考えたことを書きます。

× USJへ行っておもしろかったです。

「面白おもしろかった」だけでは、日記にっきです。USJで、気づいたことを書きます。

○ 子供の日本語は難むずかしいということに気がつきました。

○ 茶道をしてみ、静しずかな日本の心こころを感じました。

「だんだん気づくことがなくなる」という人もいるかもしれません。日本人の日本語だけではなく、自分やともだちの日本語についても考えてみましょう。また、体験たいけんや生活せいかつの中で、とても印象いんしょう的てきだったことはありますか？ どうして、それが印象いんしょう的てきだったのか、それについてどう考えたのか書いてみましょう。

＊ 日記にっきではありません。何か、ポイントを決きめて書きましょう。

例

× 大阪オリエンテーリングはとてもおもしろかったです。私達わたしたちは、まず、南海電車なんかいでんしゃでなんばへ行きました。なんばはとてもにぎやかでした。

○ 大阪オリエンテーリングへ行ったとき、若者わかもののファッションにびっくりしました。なぜかという、・・・

＊ 気づいたことについて、どうしてそうなのか、国とくらべて、など考えたことも書きましょう。

例

○ 若者がどうしてそんなファッションなのか、私は・・・と考えました。

＊ 週フィードバックの後で、グループや全体ぜんたいのディスカッションで、考えたことを書きましょう。

例

○ Aさんは「・・・」と言いましたが、私は、・・・と思いました。

○ 私は、「・・・」と報告ほうこくしましたが、Bさんは、「・・・」と言いました。それで、私は、「・・・」と思いました。